

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 教育-02 事務局運営事業						
主管課	教育総務課	関連課	教育部各課、文化財部各課				
分野名	学校教育						
目標 (目標値)	教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行う						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	92,588	89,200	83,434	*小中学校職員給与 与費を含む		
	(国・県)						
	(負担金等)				・小学校職員給与 与費 37人 258,516千円 ・中学校職員給与 与費 9人 74,577千円		
	(一般財源)	92,588	89,200	83,434			
	人員配置数	3.3(49.3)	3.3(49.3)	3.5(54.5)			
	人件費(千円)	25,622	27,049	30,943			
協働のパートナー	*(373,281)	*(385,789)	*(459,503)				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	118,210	116,249	114,377			
	市民1人当りの経費(円)	664	656	645			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
技能労務職員の退職者不補充	◎	目標値	0	0	0	0	0
		実績値	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
事務局運営事業	92,588	事務局運営事業	92,773	今後の方向性	B	理由・手法	・今後も職員の欠員、休職等に対し、業務に支障をきたさぬよう非常勤嘱託員等の配置を行う。 ・今後も事務局運営に係る業務を適切に行う。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	栄養士等の専門職の人材確保						
課題解決のための取組	ホームページへの募集記事の掲載や関係機関への問い合わせを行った。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題	栄養士等の専門職の人材確保、欠員等に対応するための臨時的任用職員の確保						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○				
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・今後も職員の欠員等に対し、業務に支障をきたさぬよう非常勤嘱託員等の配置を行う。 ・栄養士、学校給食調理員等、専門性を求められる職が多いため、ホームページ等による積極的な広報や関係機関への人材に関する問い合わせを引き続き行う。 ・今後も事務局運営に係る業務を適切に行う。					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 B	※□事業完了

評価者名

教育総務課担当課長

原田 幸子

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	・職員の欠員、休職等に対し、業務に支障をきたさぬよう非常勤嘱託員等の配置を行う。 ・事務局運営に係る業務を適切に行う。				○	○	○	○	
小事業名	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
事務局運営 事業	主な 個別 事業	121	非常勤嘱託員報酬	79,023	77,328	○	○	○	○
			学校技能員	39,655	38,460	○	○	○	○
			学校給食調理員	31,918	31,418	○	○	○	○
			学校給食栄養士	1,281	1,281	○	○	○	○
			事務補助嘱託員	6,169	6,169	○	○	○	○
		121	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬	102	102	○	○	○	○
		121	臨時的任用職員賃金	4,539	8,202	○	○	○	○
		121	鎌倉市学校防災検討委員会委員報償費	35	5	○	○	○	○
		121	小中学校嘱託員等費用弁償	200	244	○	○	○	○
		121	非常勤嘱託員費用弁償	3,726	3,688	○	○	○	○
		121	普通旅費	1,470	1,199	○	○	○	○
		121	研修旅費	222	172	○	○	○	○
		121	教育委員会交際費	50	11	○	○	○	○
		121	消耗品費	992	1,252	○	○	○	○
		121	かまくら子ども議会用食糧費	5	4	○	○	○	○
		121	休職者診断手数料	30	52	○	○	○	○
121	筆耕翻訳料	145	142	○	○	○	○		
121	文書送達用スクーター自賠責保険料	32	30	○	○	○	○		
121	神奈川県都市教育長協議会等負担金	181	157	○	○	○	○		
※□	事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
小事業名	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
事務局運営 事業	主な 個別 事業							
		※□	事業完了					

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
小事業名	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
事務局運営 事業	主な 個別 事業							
		※□	事業完了					